

幼児教育に役立つ動画を配信中！



YouTube

のびラボチャンネル



幼児教育・小学校受験対策プリント
ダウンロード販売サイト
<https://www.nobillabo.com/>

©Nobillabo 2021 無断転載や内容を改ざんしての配布、転売などをご遠慮ください。



「もう、かえれ かえれ！ふゆかいだ！」
「あずかった こぶは かえしてやる！ もう にどと くるな！」
おこった おには、きのう あずかった こぶを となりのおじいさんの ほっぺに
ベタッと はりつけました。



となりの いえには ひだりの ほっぺにおおきな こぶのある おじいさんが すんでいました。
おじいさんの こぶは、たいへん おおきかったので、いつも いらいらして、おこって ばかりでした。



むかし むかし あるところに みぎのほっぺに おおきな こぶのある おじいさんが すんでいました。
おじいさんのこぶは、たいへん おおきく かおを うごかすと ぶらぶらと ゆれます。
けれども おじいさんは いつも にこにこ わらって いました。



おじいさんの ほっぺには、みぎにも、ひだりにも、おおきな こぶが ついて しまいました。
となりのおじいさんは ひどく おちこみながら かえって いました。



あるひ、いつものように おじいさんが やまへ たきぎを とりに いきました。
すると、あめが ポツ ポツ ふって きました。
あめは、あっというまに ザーザーぶりに なりました。



その おどりの へたなこと、へたなこと。
「それは おどりか？」
「へたすぎる！ もう やめて しまえ。」
ついに、おにたちは おこり だしました。



「お、じいさん、まってたぞ！」
おにたちは およろこびです。
ふえを ふき、たいこを ならしはじめました。
でも、となりのおじいさんは、ながいこと おどったことが ありません。

19



「やれやれ、どこかで あまやどり しよう。」
おじいさんは、あわてて ちかくの ほらあなに かけこみました。
そして あまやどり しているうちに、そのまま ねむって しまいました。

4



となりのおじいさんは、やまへ むかいました。
そして、おしえて もらった ほらあなを みつけて なかに はいりました。

17



「いまの おとは なんじゃ？」
ふえや たいこの おとは、だんだん おおきく なって いきます。
ほらあなの そとを のぞいた おじいさんは、びっくり しました。

6



めをさますと、あたりは すっかり くらくなっていました。
すると…、ほらあなの そとから なにやら にぎやかな おんがくが きこえてきます。

5



やがて よるになり、おにたちの おんがくが
きこえてきました。
「お、 やっ と きたか？」

おにたちの おんがくは、だんだん おおきく なってきます。
「そろそろかな。」
おにを まえに、こわくなり ぶるぶる ふるえましたが、おじいさんは とびだして いました。

18



「さあ、こんやは えんかいじゃ！」
「うたえ！ おどれ！」
おにたちが たきびを かこんで えんかいを しています。

7



それを ききつけて となりのおじいさんが やってきました。
おじいさんから わけを きくと、
「わしも このこぶを とって もらおう！」

16



おにたちが かえったあと、おじいさんは ほっぺを さわって みました。
「あっ、ない！」ほっぺは つるつる でした。
こぶは きれいに なくなっていました。
おじいさんは おおよろこびで うちに かえりました。

15



「なんだか たのしそう じゃのう…」おじいさんは おどりが だいすきです。
たのしそうな おにたちを みているうちに、おそろしさも なくなり、
からだが むずむず してきました。
おにたちの えんかいは、ますます もりあがって いきます。

8



おじいさんは ベコリと あたまを さげました。
「へい、まいります。」

そのこぶを
あずかって
おこう！

「いやいや、そうは いても こないかも しれん。
かならず くるよう じいさんの たいせつなものを あずかっておこう！」
「そのかおの おおきな こぶを あしたの よるまで あずかるぞ。」

13



「なんだ、この じいさんは？」「さけの つまみに くっちまうか？」
「いやいや、この おどりは なかなか ゆかいじゃ。」

おじいさんは おにたちの えんかいは いり、おどりつづけました。
おじいさんの ゆかいな おどりに、おにたちは おおよろこび。「じいさん、おどりが うまいな！」
「うまい、うまい！」
「もっと おどれ！」

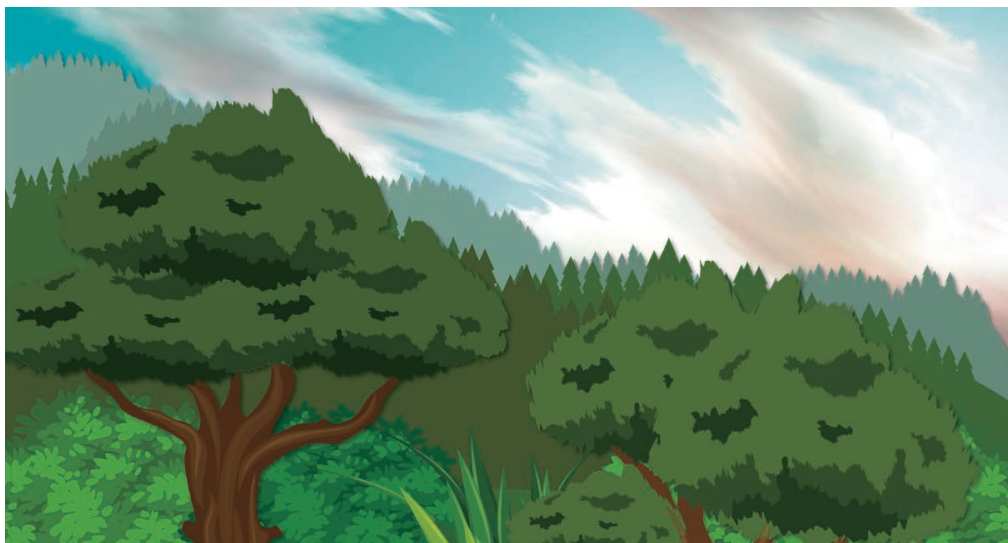
10



「もう がまんが できん！」
そして、ひとりでに からだが うごきだし、おにたちの まえに おどりでて しまいました。



そういうと、おには おじいさんの こぶを ぎゅーと にぎりました。
おにが ひっぱると、こぶは いとも かんたんに とれてしまいました。



おじいさんは、じかんが たつのも わすれ おどろけました。
やがて、よが あけて きました。
えんかいも、おわりの じかんが やってきました。



おじいさんは、おにたちに わかれを つげました。
おにたちは だいまんぞく です。
「いいものを みせて もらった！」
「じいさん、あしたも きてくれ！」